

日本ラカン協会 第13回ワークショップ 2012

カタストロフィと精神分析

～東日本大震災をめぐって

Catastrophe et Psychanalyse

Autour du grand séisme de l'Est du Japon du « 11 mars »

日時 7月29日(日) 14時00分～18時00分

場所 専修大学神田校舎7号館 731教室

14H00-18H00, dimanche, 29 juillet 2012, Salle 731, bâtiment 7, campus Kanda, Univ. Senshu

斎藤環 (爽風会佐々木病院/精神科医) :

「原子力の享楽」

藤田博史 (医療法人ユーロクリニック/精神分析医・形成外科医) :

「日本文化のなかの居心地の悪さ」

彦坂尚嘉 (立教大学特任教授・アーティスト) :

「FUKUSHI MA ART は可能か? 彦坂尚嘉、糸崎公朗、
矢内靖史 の作品を媒介に」

司会 福田肇 (樹徳中高一貫校教諭)

入場無料 entrée libre

連絡先: 〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1

東京大学駒場キャンパス 18号館 805 原研究室内 Fax: 03-5454-6400

日本ラカン協会 HP: <http://www.k4.dion.ne.jp/~lsj/>

poster designed by Hajime FUKUDA